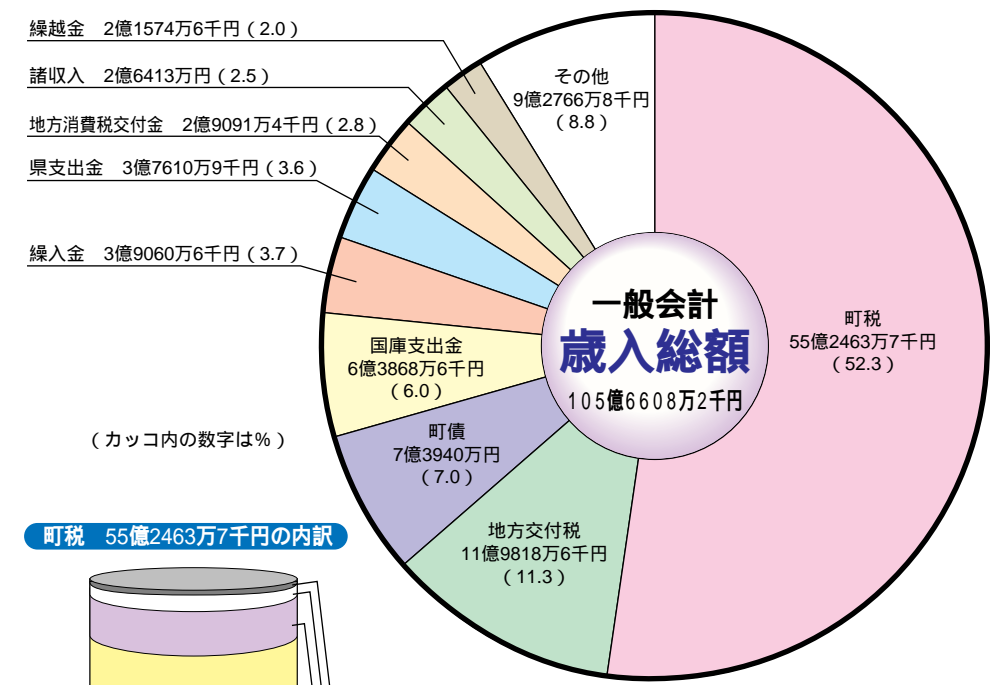


決算報告

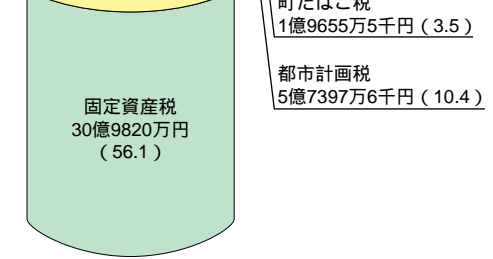
平成13年度決算がまとまり、昨年12月の町議会定例会で認定されました。播磨町の家計簿はどのようになっているのでしょうか？ここでは町の平成13年度決算についてお知らせします。

問い合わせ 総務課 0794(35)0357

歳入総額 105億6608万2千円



町税 55億2463万7千円の内訳



その他 9億2766万8千円の内訳

使用料及び手数料	2億440万8千円
利子割交付金	1億7659万6千円
分担金及び負担金	1億4469万1千円
地方特例交付金	1億4347万3千円
地方譲与税	1億34万3千円
財産収入	8048万円
自動車取得税交付金	6662万7千円
交通安全対策特別交付金	685万円
寄附金	420万円

一般会計の概要

歳入(入ったお金)から歳出(出たお金)を差し引くと、7億8,585万8千円。これから来年度へ持ち越す2億4,034万7千円を除くと、実質5億4,551万1千円の黒字となりました。

歳入 105億6608万2千円
前年度比7.5%減

歳入は、総額105億6,608万2千円で、前年度に比べ8億6,092万8千円(7.5%)の減額となりました。これは、繰入金が約6億8千万円減少したことが大きな要因で、その他に景気の低迷の影響により町税も約1億5千万円の減収となりました。繰入金においては、一般会計の歳入の不足を補うために財政調整基金を取り崩して繰り入れる額が約4億7千万円の減額、また特定目的基金である公共施設整備基金において

歳出の内訳

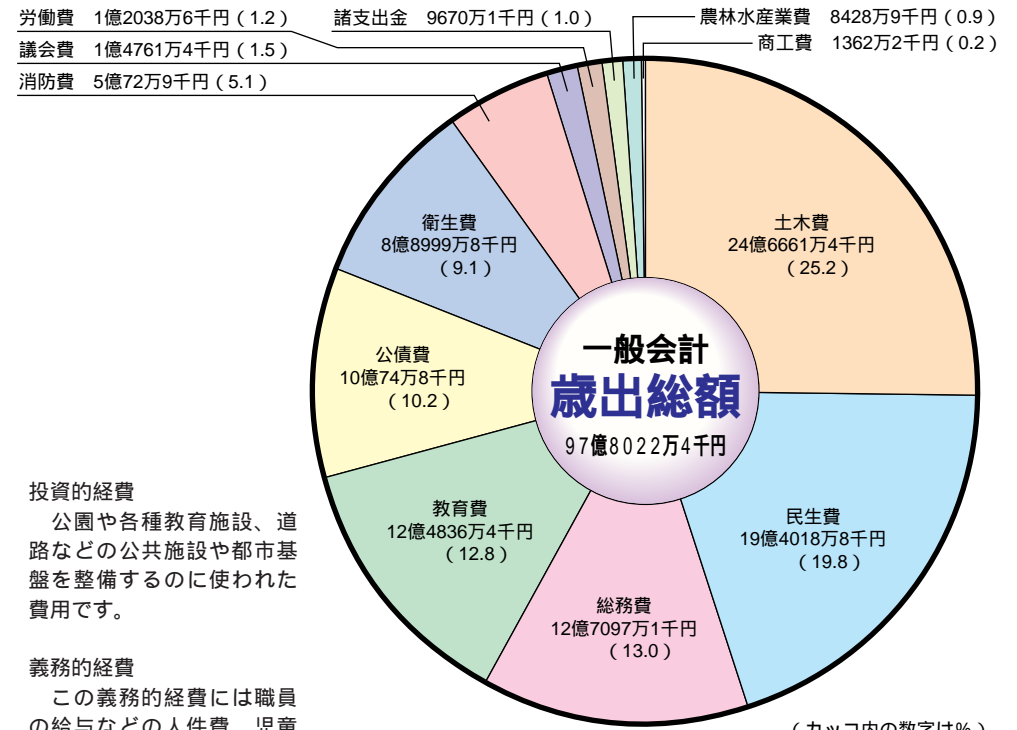
も事業等の完成に伴い約2億円程度の減額となっています。

歳出 97億8022万4千円
前年度比7.0%減

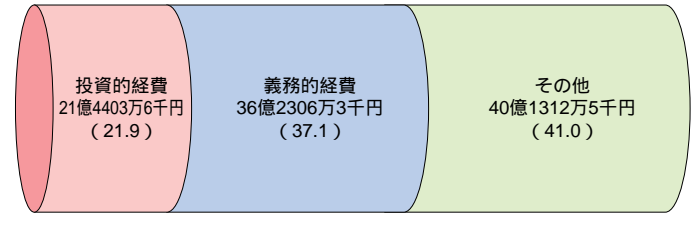
歳出は、総額97億8,022万4千円で、前年度に比べて7億3,104万円の減額となりました。使ったものは、土木費・民生費・総務費の順となっています。

性質別では、公共施設や教育施設、都市基盤の整備に使う投資的経費が、歳出全体の21.9%を占めています。

歳出総額 97億8022万4千円



性質別 97億8022万4千円の内訳



投資的経費
公園や各種教育施設、道路などの公共施設や都市基盤を整備するのに使われた費用です。

義務的経費
この義務的経費には職員の給与などの人件費、児童手当や医療扶助など法令に基づいて被扶助者に対し支給される扶助費、事業を行うために借り入れたお金の返済分である公債費が含まれています。

その他
各種基金へお金を積み立てる積立金や消耗品、各種委託料などを支出する物件費などが含まれています。

総務費

交通安全・防犯・公害対策や庁舎関係、OA化の推進、播磨ふれあいの家の維持管理、各種基金への積み立てなどに12億7,097万1千円を使用しました。

教育費

義務教育関係に3億9,727万9千円、公民館・図書館などの施設の維持管理運営や人権教育の充実など社会教育関係に4億2,297万8千円、そしてスポーツ施設の整備などに6,549万9千円を使用しました。

公債費

各種施設などの建設・改修のために借り入れたお金の返済に10億74万8千円を使用しました。

衛生費

健康についての各種相談・検診など保健衛生関係に3億8,222万2千円、ごみやし尿処理などの清掃関係に5億8,177万6千円を使用しました。

消防費

加古川市への消防救急事務委託経費をはじめ、消防団活動や防火水槽・消火栓の新設などに5億7279千円を使用しました。

平成13年度の主な事業



町道土山新島線整備事業
2億8657万8千円



播磨町駅北地区整備事業
2億3425万7千円



石ヶ池公園整備事業
3億2130万2千円

野添であい公園整備事業
5億547万3千円

蓮池幼稚園前庭整備事業
3618万9千円

IT講習会事業
941万9千円

環境マネジメントシステム導入事業
140万9千円

特別会計			
特別会計区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
国民健康保険事業	23億8506万7千円	22億7344万8千円	1億1161万9千円
住宅建設資金及び改修資金等貸付事業	2969万4千円	2969万4千円	0円
財産区	11億2623万6千円	4290万3千円	10億8333万3千円
老人保健医療事業	20億9421万2千円	21億660万7千円	1239万5千円
下水道事業	21億3362万4千円	20億8741万1千円	4621万3千円
介護保険事業	9億1813万1千円	9億186万円	1627万1千円
合計	86億8696万4千円	74億4192万3千円	12億4504万1千円

老人保健医療事業特別会計の歳入歳出不足額は、翌年度歳入繰上充用金で補てん。

企業会計			
企業会計区分	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額
水道事業会計	7億1870万2千円	7億2634万1千円	763万9千円

特別会計と企業会計

国民健康保険事業や下水道事業など、サービスを受ける人がその費用を支払う業務では、一般会計とは会計を別にしていきます。これが特別会計です。播磨町には国民健康保険事業、住宅建設資金及び改修資金等貸付事業、財産区事業、老人保健医療事業、下水道事業、介護保険事業の六事業の特別会計があります。下水道のように独自の収入源を持つ仕事も会計は別で、企業会計といえます。決算額は左表の通りです。